

事務事業評価&総合計画実施計画調査シート

コード	名称	区分	コード	名称
事業名	481 不登校児童生徒支援事業	会計	01	一般会計
基本	31 個性を伸ばし、夢を追い求められる教育を進める	款	10	教育費
施		項	01	教育総務費
策		目	03	義務教育振興費
	4 心の教育の推進	細目	102	児童生徒指導経費
		細々目	02	適応指導教室事業
基本計画該当頁		127		行革大綱の重点事項番号
		6-7		
担当部課	コード 450300	評価者	22 - 9676	
	名称 教育部 学校教育課	氏名	古城 正美	連絡先 (内線) 3820

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	市内小中学校の不登校児童生徒及びその保護者や担任等 (※対象件数 125件)	不登校児童生徒が「ふれあい教室」へ通級する、学校への登校を再開する等、不登校状態が改善される。
事業内容	伊賀市教育研究センターふれあい教室において、①不登校児童生徒に対する適応指導活動、②児童・生徒及び保護者との教育相談活動、③不登校の実態把握、④教育相談に関わる教職員研修の企画を行った。	市内小中学校における不登校児童生徒数は、増加の傾向にある。児童生徒に対する、直接的な学校への適応指導と保護者等を含めた教育相談活動は欠くことができない。
根拠法令・要綱等		
開始年度	平成 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	
状況変化等		

整備内容

1 建設用地	千円	1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
2 建設面積(延床面積)		委託先	
3 規模・構造		2 配置(予定)人員	人
4 総事業費		3 年間運営費	千円
		4 市内の類似施設	

事業種別	継続	単独	事業類型	I	ソフト事業	2次評価対象分
------	----	----	------	---	-------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H18	H19	H20	H21
研修会開催回数	回	目標 25 実績 16	目標 15 実績 10	15	15
教育相談回数	回	目標 650 実績 623	目標 600 実績 741	600	600
		目標	目標		
		実績	実績		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H18	H19	H20	H21
不登校児童生徒の好ましい状況変化の割合	この事業の充実により、不登校状態が改善された子どもの割合。	%	目標 50 実績 51	目標 50 実績 48	55	60
			目標	目標		
			実績	実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	3	自分自身のことや自分を取りまくさまざまな課題や問題を不登校という形で訴える子どもたちがたくさんいる。子どもたちの心をしっかりと受け止め、自身の力で立ち上がり、色々なことに挑戦していこうという意欲をもてるように支援していくことは重要であり、必要なことである。
有効性	4	専門的に適応指導に当たる相談員と臨床心理士等によるカウンセリングを行うことにより、不登校の子どもたちの再登校が可能になったりその時期が早まったりと、本事業はきわめて有効に機能している。
達成度	3	前年度の通級児童生徒の一部は、年度始には学校に復帰したり、中学校を卒業した者(全員)は、進路決定が実現した。
効率性	4	児童生徒本人のみならず保護者や教職員との教育相談等により不登校状態が改善される事例も多く、限られた指導員・相談員の活動の中で多くの成果を得、その効率性は高い。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	教育相談活動をより充実するために臨床心理士、適応指導をよりきめ細かく行うために指導補助員を確保することが課題である。

進捗状況	年度	平成18年度 決算内容			平成19年度 決算内容			平成20年度 計画内容			平成21年度 計画内容			平成22年度 計画内容			平成23年度 計画内容		
		事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額
委託	事業内容	嘱託職員報酬・共済費	2	3,408	嘱託職員報酬・共済費	2	3,823	嘱託職員報酬・共済費	2	3,831	嘱託職員報酬・共済費	2	3,831	嘱託職員報酬・共済費	2	3,831	嘱託職員報酬・共済費	2	3,831
		報償費		1,550	事務補助員賃金・共済費	1	1,461	事務補助員賃金・共済費	1	1,487	事務補助員賃金・共済費	1	1,487	事務補助員賃金・共済費	1	1,487	事務補助員賃金・共済費	1	1,487
工事	事業内容	その他		2,763	報償費(講師謝礼)		1,155	報償費(講師謝礼)		600	報償費(講師謝礼)		600	報償費(講師謝礼)		600	報償費(講師謝礼)		600
		旅費		418	旅費		418	旅費		418	旅費		418	旅費		418	旅費		418
		消耗品費・燃料費等		507	消耗品費・燃料費等		552	消耗品費・燃料費等		552	消耗品費・燃料費等		552	消耗品費・燃料費等		552	消耗品費・燃料費等		552
		通信運搬費等		111	通信運搬費等		114	通信運搬費等		114	通信運搬費等		114	通信運搬費等		114	通信運搬費等		114
		使用料及び賃借料		125	使用料及び賃借料		75	使用料及び賃借料		75	使用料及び賃借料		75	使用料及び賃借料		75	使用料及び賃借料		75
		負担金、補助金		121	負担金、補助金		121	負担金、補助金		121	負担金、補助金		121	負担金、補助金		121	負担金、補助金		121
進捗率(%)		事業費計(A)	Σ	7,721	事業費計(A)	Σ	7,721	事業費計(A)	Σ	7,198	事業費計(A)	Σ	7,198	事業費計(A)	Σ	7,198	事業費計(A)	Σ	7,198
事業投入人員		人件費(B)	0.3	人 2,160	人件費(B)	0.3	人 2,160	人件費(B)	0.3	人 2,160	人件費(B)	0.3	人 2,160	人件費(B)	0.3	人 2,160	人件費(B)	0.3	人 2,160
フルコスト(A)+(B)				9,881			9,881			9,358			9,358			9,358			9,358

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	7,721	7,721	7,198	7,198	7,198	7,198
Aの財源内訳						
国庫支出金						
県支出金						
地方債						
受益者負担						
その他						
一般財源	7,721	7,721	7,198	7,198	7,198	7,198
計	7,721	7,721	7,198	7,198	7,198	7,198
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等					